

平成28年4月25日

告知

平成29年度実施（平成30年度入試）博士課程前期課程入試（一般・留学生特別）の試験科目から「化学」を削除します。

コース	試験科目	
グローバル輸送科学	変更前	数学、物理学、 化学 、工学基礎、情報社会科学基礎、地球環境科学の 6 科目から1科目選択して受験する。
海洋安全システム科学		数学、物理学、 化学 の 3 科目から1科目選択し、工学基礎、情報社会科学基礎、地球環境科学の3科目から1科目選択し、計2科目受験する。
マリンエンジニアリング		工学基礎を必修とし、数学、物理学、 化学 の 3 科目から1科目選択して受験する。
グローバル輸送科学	変更後	数学、物理学、工学基礎、情報社会科学基礎、地球環境科学の 5 科目から1科目選択して受験する。
海洋安全システム科学		数学、物理学の 2 科目から1科目選択し、工学基礎、情報社会科学基礎、地球環境科学の3科目から1科目選択し、計2科目受験する。
マリンエンジニアリング		工学基礎を必修とし、数学、物理学の 2 科目から1科目選択して受験する。

平成29年度実施（平成30年度入試）博士課程前期課程入試（一般・留学生特別）の試験科目「地球環境科学」の出題範囲に「物理化学」を追加します。

試験科目	出題範囲	
地球環境科学	変更前	水環境学、海洋・気象学、海洋安全学、環境放射線学の 4 分野から各2問ずつ出題され、計 8 問のうちから4問を選択解答。
	変更後	水環境学、海洋・気象学、海洋安全学、環境放射線学、 物理化学 の 5 分野から各2問ずつ出題され、計 10 問のうちから4問を選択解答。

平成29年度実施（平成30年度入試）博士課程前期課程入試（一般・留学生特別）の試験科目「工学基礎」の出題範囲から「原子物理学」を削除します。

試験科目	出題範囲	
工学基礎	変更前	材料力学、電気回路、工業熱力学、流体力学、 原子物理学 、情報処理の 6 分野から各2問ずつ出題され、計 12 問のうちから5問を選択解答。但し、少なくとも1分野については2問とも解答すること。
	変更後	材料力学、電気回路、工業熱力学、流体力学、情報処理の 5 分野から各2問ずつ出題され、計 10 問のうちから5問を選択解答。但し、少なくとも1分野については2問とも解答すること。